

令和5事業年度に係る業務の実績に関する評価結果（案）及び検証結果（暫定版）への記載概要

参考資料 1

(1) 委員意見を踏まえて記載

No	記載内容	記載箇所			
		評価結果（案）		検証結果（暫定版）	
1	学生募集活動や広報に取り組んだ結果、継続して定員を大きく上回る学生を確保していることを評価する。	P. 2	全体評価	2 評価に当たっての意見・指摘等	P. 15 No. 6 意見欄 入学定員充足率
2	博士課程を計画どおり新設し、初年度から定員を大幅に上回る入学者を確保しており、社会健康医学の発展と高度化に資する「研究者」の養成が順調に進んでいることを評価する。	P. 2	全体評価	2 評価に当たっての意見・指摘等	P. 12 No. 2 意見欄 博士課程の設置
3	企業等との連携を推進するため、前提となる大学の認知度の向上に向け、企業とのマッチングの機会の増加に取り組んで頂きたい。	P. 5	項目別 教育研究	2 評価に当たっての意見・指摘等	P. 37 No. 37 意見欄 連携・協力関係の構築
4	医師の働き方改革が与える影響を注視し、影響があるようならば今後の学生募集等における対応について検討いただきたい。	P. 5	項目別 教育研究	2 評価に当たっての意見・指摘等	P. 14 No. 4 意見欄 学生募集
5	研究活動におけるAIの有効活用方法について検討いただきたい。	P. 5	項目別 教育研究	2 評価に当たっての意見・指摘等	P. 34 No. 30 意見欄 研究基盤の整備
6	教育研究活動や地域貢献活動に関する情報をタイムリーに分かりやすく発信するとともに寄附金の確保につなげるための広報ツールとして、アニュアルレポートを新たに制作し、一般の方に向けて分かりやすく発信する取組を行っていることを評価する。	P. 9	項目別 自己点検 情報公開	1 (3) 特に評価する項目	P. 64 No. 70 意見欄 大学の魅力の発信
7	論文件数及び学会等発表件数の目標値が少なすぎた可能性はないか。				P. 79 年度評価以外についての意見
8	件数のみで、「施策還元や論文の質」を適切に評価できているのか不明。				
9	今後は、特筆すべき研究を抽出し、分かりやすく説明をいただきたい。				P. 31 No. 26 意見欄 論文発表

(2) 小項目評価に応じて記載

No	記載内容	記載箇所			
		評価結果（案）		検証結果（暫定版）	
10	社会健康医学研究により得られた知見や成果を、行政や医療機関などと連携して社会実装する取組を推進し、論文・学会発表を通じて、国内外に積極的に情報発信したことを高く評価する。引き続き、研究成果の活用・発信に取り組むことを期待する。	P. 2	全体評価	2 評価に当たっての意見・指摘等	P. 32 No. 27 意見欄 論文件数及び学会等発表件数
		P. 4	項目別 教育研究	1 (3) 特に評価する項目	
11	中期目標期間において50人の学位取得者を輩出するため、入学定員を上回る入学者を確保した。	P. 4	項目別 教育研究	1 (3) 特に評価する項目	P. 15 No. 6 意見欄 入学定員充足率
12	外部資金を活用した研究や、他の大学や研究機関をはじめとする産学官と連携した研究を積極的に推進した。	P. 4	項目別 教育研究	1 (3) 特に評価する項目	P. 35 No. 34 意見欄 外部資金獲得件数
13	地域に対応した課題を解決するため、大学、病院、企業や関係団体等との連携を推進した。	P. 4	項目別 教育研究	1 (3) 特に評価する項目	P. 38 No. 39 意見欄 連携協定締結団体数
14	健康寿命の延伸に資する研究課題を科学的に分析し、県や市町の政策形成や各種施策の推進を積極的に支援した。	P. 4	項目別 教育研究	1 (3) 特に評価する項目	P. 41 No. 42 意見欄 研究成果の施策反映数
15	競争的資金や産学民官連携による共同研究費・受託研究費などの外部資金の獲得、寄附金の確保等、積極的に自己収入の確保に努めた。	P. 6	項目別 法人経営	1 (3) 特に評価する項目	P. 59 No. 66 意見欄 外部資金獲得件数